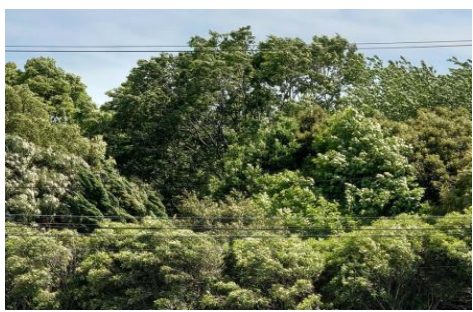


「家がいいね」 第252号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2025. 5. 7



（うそとほんと） 谷川俊太郎 1971年

うそは ほんとに よく似てる
 ほんととは うそに よく似てる
 うそと ほんととは
 双生児

うそは ほんとと よくまざる
 ほんととは うそと よくまざる
 うそと ほんととは
 化合物

うその中に うそを探すな
 ほんとの中に うそを探せ
 ほんとの中に ほんとを探すな
 うその中に ほんとを探せ

そこに情(なさけ)はあるかい？

損得が、世の中を動かす
 基本原理だと思ふ人は多い
 ように思います。幸せにな
 るためにはお金が欠かせな
 いと考え、世の中が元気に
 なるためにも経済第一だと
 信じ込んでしまうようです。



確かにお金は生活の手段
 ですが、手段が目的になって、追われるように
 時間を過ごしては、間違いというものです。

人が人をお世話するケアの世界には、時間制で
 はない、心を込めて相對する間合いが必要です。
 介護や養護は、職人芸のようにマニュアル化でき
 ない智恵が詰まっています。その場を任すことが
 できる方は、いわば人材としても他に代えがたい
 力量を持っていると、私は思うのです。

しかし、地域の医療や介護の人材への扱いは、
 共に助け合うコミュニティを守っていくこととする
 どころかブラックな損得勘定化している様相です。
 不採算部門や事業として、切り離す事例を、多数
 耳にしました。人と人をつなぐ仕事は、情けや愛
 をつなぐ喜びを内在して
 おり、楽しさを芯に持つ。
 仕事には敬愛を持って、
 対価以上のものを感じて
 支える社会でありたい。



在宅医療なんて危ういものだ。だから・・・

在宅医療に係る収益とは、
 保険として徴収された総額
 から行政が補償するもの。
 今は在宅が、優遇されるが、
 一挙にハシゴを外すように
 冷遇されると予測もされる。

米農家を減反や機械化で
 疲弊させても責任を問われ
 ない構造は、既に介護保険
 の業種には現実化している。介護職員が足りない、
 介護の質を落とさなければならぬ制度改悪は
 総医療費の増加を理由に、着々と進められている。



在宅医や訪問看護が居ても、在宅ケアは家での
 訪問介護（ヘルパーさん）が主だが、既に確保が
 危うい。家族介護の時代から脱皮するため20年
 前に作られた介護保険の実質が変容しているのだ。
 医療も介護も、もう「何とかなる」では済まない。

比べるのは、背ぐらいにしてください

他人の数値が何かと
 気になります。健康に
 絶対値はありませんよ。
 「柱の傷はおとしの
 5月5日の背比べ：」
 スシローの待ち時間！
 えっ足元、ズルだよ!!



臨時休診のお願い

5月31日(土)は
 臨時休診です。

5月に祝日を吸い取られ、
 6月は休日が少ないです。
 暑くなる時期、「自愛を。」



自宅での人生を
 最期まで支援します

〒516-0805
 三重県伊勢市御園町高向 927
 電話 0596-20-8104
 ファクス 0596-20-8105
 メール homecare@kr.tep-ip.or.jp
<https://isezaitaku.com>



→バックナンバー閲覧可